

## 予算決算委員会 会議記録

- 1 期 日 令和 7 年 9 月 24 日（水）  
午前 9 時 26 分 開会  
午前 9 時 47 分 閉会
- 2 場 所 豊岡市議会議場
- 3 出席委員 委員長 岡本昭治  
副委員長 村岡峰男、清水 寛、米田達也  
委員 浅田 徹、芦田竹彦、荒木慎太郎、  
石田 清、上田伴子、太田智博、  
加藤勇貴、小森弘詞、須山泰一、  
芹澤正志、竹中 理、田中藤一郎、  
中尾浩二、西田 真、福田嗣久、  
前田敦司、森垣康平、山田貴久、  
義本みどり
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 なし
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 局長 坂本英津子、次長 佐田美佐樹、  
主幹 中川光典、主幹兼総務係長 船越初美、  
主幹兼議事調査係長 山本雅彦、運転員 白藤浄児
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

予算決算委員長 岡本 昭治

# 予 算 決 算 委 員 会 次 第

日 時：2025年9月24日(水) 9：30～

場 所：議 場

## 1 開 会

## 2 委員長あいさつ

## 3 協議事項

### (1) 付託案件の審査について

〔別紙1：議案付託表・分科会分担表、別紙2：審査日程表〕

### (2) 分科会長報告

### (3) 意見・要望のまとめについて

〔別紙3：分科会における意見・要望〕

### (4) 閉会中の継続審査に関する件について

## 4 その他

## 5 閉 会

令和 7 年第 5 回豊岡市議会（定例会）議案付託表

【予算決算委員会】

- 報告第13号 専決処分したものの承認を求めることについて
- 専決第 8 号 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 4 号）
- 第70号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 5 号）
- 第80号議案 令和 6 年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について

予算決算委員会付託議案に係る分科会分担表

【総 務 分 科 会】

- 第70号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 5 号）
- 第80号議案 令和 6 年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について
- ※ 第70号議案及び第80号議案中の人件費分は、総務分科会に一括分担する  
（以下同じ。）

【文教民生分科会】


- 第70号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 5 号）
- 第80号議案 令和 6 年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について

【建設経済分科会】

- 報告第13号 専決処分したものの承認を求めることについて
- 専決第 8 号 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 4 号）
- 第70号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 5 号）
- 第80号議案 令和 6 年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について

令和 7 年 9 月定例会

## 予算決算委員会 審査日程表

審査日程	付託（分担）議案	審査内容
<b>全体会①</b> 9月11日（木） 本会議散会後 議 場	<b>【予算決算委員会】</b> 報告第13号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第8号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第4号） 第70号議案 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第5号） 第80号議案 令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について	<説明> } 省略 <質疑> } ○各議案分科会分担
<b>分 科 会</b> 9月16日（火） 9：30～  9月17日（水） 9：30～	<b>【総務分科会】</b> 第70号議案 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第5号） 第80号議案 令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について  ※ 第70号議案及び第80号議案中の人件費分は、総務分科会に一括分担する。（以下同じ。）  <b>【文教民生分科会】</b> 第70号議案 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第5号） 第80号議案 令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について  <b>【建設経済分科会】</b> 報告第13号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第8号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第4号） 第70号議案 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第5号） 第80号議案 令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について	<提案説明> <質疑> <賛否の確認>  《分科会審査意見、要望のまとめ》  ※ 予算決算委員会への付託議案は、3常任委員会の開催中に、分科会に切り替え、分科会に分担された議案を審査する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>【分科会後～全体会②の間】</b>    <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>&lt;全議員&gt;</b>            分科会長報告の要旨を事務局から議員に送付            9/19(金) 17:15 までに         </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>&lt;通告をされる議員のみ&gt;</b>            要望・意見の通告期限  <b>9/22(月) 正午までに</b> </div> </div>		
<b>全体会②</b> 9月24日（水） 9：30～  議 場	<b>【予算決算委員会】</b> 報告第13号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第8号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第4号） 第70号議案 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第5号） 第80号議案 令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について	<各分科会長報告> ・総務分科会長 ・文教民生分科会長 ・建設経済分科会長 <質疑> <討論> <表決>  《委員会審査意見、要望のまとめ》

予算決算委員会分科会における意見・要望（要旨）

令和 7 年第 5 回豊岡市議会（定例会）

議案番号及び件名	報告第13号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第 8 号 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 4 号）
<b>【建設経済分科会】</b> <u>農業の渇水緊急対策に関する件</u> 今回の本市の対応は迅速で、本市の農業に関わる市民への大きな救済となったことは評価する。その上で、現場の声を受け、対象経費の 3 つの要件にとどまらず、緩和、拡大、期間も含め、国・県の施策と連携し、更に検討を要望する。	

議案番号及び件名	第70号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 5 号）
<b>【総務分科会】</b> <b>【文教民生分科会】</b> <b>【建設経済分科会】</b>	} 意見・要望なし

議案番号及び件名	第80号議案 令和 6 年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について
<b>【総務分科会】</b> 意見・要望なし  <b>【文教民生分科会】</b> <u>物価高騰対策に関する件</u> 物価高騰対策として低所得者や所得税非課税世帯など生活困窮世帯への給付が実施されているが、限定的であると言わざるを得ない。今後のことを考えると、組織間の横串を刺しながら市全体として生活水準の向上にむけた取り組みを考えていただきたい。 <b>【建設経済分科会】</b> 意見・要望なし	

## 午前9時26分開会

○委員長（岡本 昭治） それでは、皆さん、おはようございます。

皆さんおそろいになっておられますので、ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

本委員会に付託されました議案は、去る9月16日及び17日に開催された各分科会において審査が行われました。本日は、分科会審査を終えた3件の議案について審査を行います。

これより付託案件の審査に入ります。

審査順序につきまして確認させていただきます。文書共有システムに配信しております別紙2、審査日程表の最下段に記載のとおり、各分科会長報告、次に、分科会長報告に対する質疑、討論、表決を行い、その後、委員会意見・要望の取りまとめを行いたいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

それでは、審査日程表に基づき審査を進めます。

まず初めに、報告第13号、専決処分したものの承認を求めることについて、専決第8号、令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。

まず、建設経済分科会長の報告を求めます。

米田達也委員。

○建設経済分科会長（米田 達也） 報告13号、専決第8号について、建設経済分科会に分担されました事項における審査の結果をご報告いたします。

本件は、少雨と高温による渇水で農業用水が不足し、農作物被害の拡大が懸念される現状を鑑み、農業者がポンプ取水等の緊急対策を講じるために要した費用の一部を助成する経費について、令和7年8月7日付で行った補正予算の専決処分の報告であります。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、反対意見はなく、全員賛成でありました。

なお、当分科会は、次のとおり、意見及び要望を

付すことに決定しました。

今回の本市の対応は迅速で、本市の農業に関わる市民への大きな救済となったことは評価する。その上で、現場の声を受け、対象経費の3つの要件にとどまらず、緩和、拡大、期間も含め、国、県の施策と連携し、さらに検討を要望する。

以上、ご報告いたします。

○委員長（岡本 昭治） 以上、報告は終わりました。

これより各分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本件は、承認すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ご異議なしと認めます。よって、報告第13号、専決第8号は、分科会長報告のとおり承認すべきものと決定いたしました。

次に、第70号議案、令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

村岡峰男委員。

○総務分科会長（村岡 峰男） 第70号議案中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本案は、執行見込額の精査により、過不足が生じる経費、職員の人事異動に伴う予算科目の変更、前年度決算の確定による精算などを行おうとするものです。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入予算補正及び全項目にわたる人件費を含む歳出予算補正、債務負担行為補正並びに地方債補正についてです。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、反対意見はなく、全員賛成でありました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（岡本 昭治） 次に、文教民生分科会長の報告を求めます。

清水寛委員。

○文教民生分科会長（清水 寛） 第70号議案中、文教民生分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出補正、債務負担行為補正及び地方債補正についてであります。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、反対意見はなく、全員賛成でありました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（岡本 昭治） 続いて、建設経済分科会長の報告を求めます。

米田達也委員。

○建設経済分科会長（米田 達也） 第70号議案中、建設経済分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、債務負担行為補正及び地方債補正の関係部分についてであります。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、反対意見はなく、全員賛成でありました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（岡本 昭治） 以上、報告は終わりました。

これより分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ご異議なしと認めます。よ

って、第70号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で当委員会に審査を付託されました案件の審査は終了いたしました。

次に、第80号議案、令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題とします。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

村岡峰男委員。

○総務分科会長（村岡 峰男） 第80号議案中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本案は、令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定についてであり、当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出決算、実質収支に関する調書及び財産に関する調書についてであります。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、賛成、反対の意見がありました。

反対の理由として、令和6年度豊岡市一般会計予算の審査でも反対をしたが、市民税の超過課税のうち、まず、個人市民税の超過課税は廃止すべきである。全国で豊岡市だけということからも、廃止は可能であるとの意見が出されました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（岡本 昭治） 次に、文教民生分科会長の報告を求めます。

清水寛委員。

○文教民生分科会長（清水 寛） 第80号議案中、文教民生分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入及び歳出の関係部分及び財産調書についてであります。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、賛成、反対の意見がありました。

反対の理由として、学校給食費の値上げは、昨今の物価高騰による生活困窮に拍車をかけることに

なる。また、外出支援サービスの料金引上げについても同様である。よって、本案には反対であるとの意見が出されました。

なお、当分科会は、次のとおり、意見及び要望を付すことに決定しました。

物価高騰対策として、低所得者や所得税非課税世帯など、生活困窮世帯への給付が実施されているが、限定的であると言わざるを得ない。今後のことを考えると、組織間の横串を刺しながら、市全体として生活水準の向上に向けた取組を考えていただきたい。

以上、ご報告いたします。

○委員長（岡本 昭治） 続いて、建設経済分科会長の報告を求めます。

米田達也委員。

○建設経済分科会長（米田 達也） 第80号議案中、建設経済分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本案は、令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定についてであり、当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出の関係部分並びに財産調書についてであります。

当局に対し詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、賛成、反対の意見がありました。

反対の理由として、但馬空港利用促進事業費の補助金については、予算審査でも反対の意見を述べ、高い補助率について見直しを求めている。コウノトリ但馬空港を利用していない市民も多くいる中で、決算では6,384万5,571円が計上されている。補助対象者は豊岡市でのビジネスによる来訪者もあり、市民の納める税を使つての補助拡大も矛盾があるとする。ほかの公共交通、交通モードへの補助金を拡充させるべきである。補助率は見直すべきであるとの意見が出されました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（岡本 昭治） 以上、報告は終わりました。

これより分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

上田伴子委員。

○委員（上田 伴子） 第80号議案、令和6年度決算に対して、不認定の立場から意見を申し上げます。

市民要望が生かされた決算だったのか判断し、認定できない4項目について意見を申し上げます。

第1は、歳入における市民税の超過課税です。平成17年4月の1市5町合併後、旧豊岡市だけに都市計画税が課せられているという不公平な課税を廃止して、都市計画税で得られていた税収を確保するために、平成20年6月議会に議会提案され、継続審査、議会修正の後、平成21年度から固定資産税とともに広く市民負担を求めるとして、個人市民税への超過課税が行われてきました。固定資産税に対しての超過課税は他市でも多くありますが、個人市民税の所得に対して超過課税を付しているのは、全国で豊岡市だけです。個人市民税の所得割による5,000万円を超える歳入額を市民1人当たりには大きな負担ではないという答弁もありますが、全国同じ交付税制度の下で、なぜ豊岡市だけが超過課税をしなければならないのか、そこが根本的な問題です。いずれ見直さなければならないという答弁もありますが、早急な見直しの検討を求めます。

第2は、コウノトリ但馬空港利用促進補助金です。但馬空港からの飛行機は一度も利用していない市民も多くいる中、運賃の半額近い補助金をいつまで続けるのか。決算では、先ほどもありましたが、6,384万5,571円が計上されています。補助率は見直すべきです。ほかの公共交通、交通モードへの補助金をもっと充実させるべきです。また、補助対象者の中には、豊岡市でのビジネスによる来訪者もあり、市民の納める全員を使つての補助拡大も矛盾があり、検討を求めます。

第3は、障害者等の外出支援サービス事業における利用料金の大幅な引上げです。引上げ率2.26倍は、利用者にとっては苛酷な料金で、通院や外出を控えたり、回数を減らしたりの影響を与えていま



す。検討を求めます。

第4は、学校給食費の4回に分割しての引上げと、その後の値上げ予告もありましたが、義務教育は無償とすると憲法でうたわれている中での引上げはやめるよう検討を求めます。また、少子化対策の中で、全国の7割の自治体が無償化に踏み切っている中で、本市もそれを目指すべきです。

以上の4点の理由により、決算に対して反対の意見とします。よろしくをお願いします。

○委員長（岡本 昭治） ほかにありませんか。

西田真委員。

○委員（西田 真） 第80号議案、令和6年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について、認定に賛成の立場で討論いたします。

市民税及び固定資産税の超過課税は、旧豊岡市域のみ課税していた都市計画税の廃止に伴う代替財源として、市全域課税とすることを議会で認めてきたものであります。超過税率及び超過税相当額は、個人市民税プラス0.1%で5,377万3,000円、法人市民税、法人税割プラス2.4%、均等割プラス20%で1億2,719万1,000円、固定資産税プラス0.1%で3億2,589万7,000円、合計5億686万1,000円であります。この超過課税分の財源は、主に下水道事業の起債償還に充当しています。

コウノトリ但馬空港は、豊岡市が将来にわたり魅力あふれる地域であるための基盤インフラであり、空の玄関口であります。公共交通機関としても価値を高めており、国、県と但馬地域の自治体が連携し、利用促進を図っています。空港需要の拡大を支えるコウノトリ但馬空港利用促進の補助金は必要であり、空港利用に大きく貢献しています。

外出支援サービス事業及び福祉タクシー助成事業の見直しについて、外出支援サービス事業は、1人当たりの助成金額に限度がなく、遠距離利用者ほど多くの助成が受けられます。一方、福祉タクシー助成事業は、利用距離に関係なく、1回の利用で500円の助成となっており、利用距離が長いほど、利用者負担が大きい。この不公平感を是正するもの

でありますが、今回の見直しは、暫定的な対応とし、引き続き利用者負担と公費負担の在り方を検討するとしています。

学校給食費の改定について、これまでは物価高騰に伴う食材料費の値上げ部分を国から地方創生臨時交付金等を活用してきました。2024年度以降については、国からの交付金が見込めず、市が負担し続けることは困難であることから、学校給食費を改定しました。保護者への急激な負担増加を緩和するため、市が一部負担をしながら、4年間をかけて段階的に値上げするものであります。また、物価変動で毎年度価格決定する施策を講じられています。

以上のことから、市民税、固定資産税の超過課税、コウノトリ但馬空港利用促進補助金、外出支援サービス事業及び福祉タクシー助成事業の見直しについて、学校給食費の改定についてを含む本決算は、適切妥当であり、認定すべきものであります。

議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。以上です。

○委員長（岡本 昭治） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） 討論を打ち切ります。

賛成、反対の意見がありますので、起立により採決いたします。

本案は、認定すべきことに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（岡本 昭治） 起立多数により、第80号議案は、認定すべきものと決定いたしました。

以上で当委員会に審査を付託されました案件の審査は終了いたしました。

次に、委員会意見・要望として、委員長報告に付すべき内容についてご協議をいただきたいと思います。

報告第13号、専決第8号並びに第80号議案に係る意見及び要望について、文書共有システムに配信しております別紙3の予算決算委員会分科会における意見・要望のとおり、文教民生分科会及び建設経済分科会から提出がありました。

報告第13号、専決第8号並びに第80号議案に係る意見及び要望について、文教民生分科会及び建設経済分科会からの提案のとおり、当委員会の意見及び要望として付すことにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

このほか、委員の皆さんから意見及び要望のご提案はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ないようですので、委員長報告については、正副委員長にご一任いただきたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に、（4）閉会中の継続審査の申出についてお諮りいたします。

議長に対して、委員会重点調査事項を閉会中の継続審査事項として申し出たいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ご異議なしと認め、そのように決定をいたしました。

続いて、その他ですが、委員の皆様から何かご発言がございましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡本 昭治） ないようですので、以上をもちまして予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前9時47分閉会

---